

2014年5月20日

会 社 名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 井 原 勝 美  
(コード番号：8729 東証第一部)

ソニー生命の2014年3月末市場整合的エンベディッド・バリュー(MCEV)の  
計算結果【速報】および経済価値ベースのリスク量について

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社(社長：井原 勝美/本社 東京都港区)は、本日、2013年度決算発表を行ないませんが、当社株主をはじめ投資家の皆様に対して、適時・適切な情報開示を積極的に行なうため、市場整合的エンベディッド・バリュー(以下、MCEV)の速報値を同時にお知らせいたします。MCEVは、100%子会社のソニー生命保険株式会社(社長：井原 勝美/本社 東京都港区/以下、ソニー生命)の企業価値を経済価値ベースで評価する指標として位置づけられております。

また、ソニー生命における経済価値ベースでの財務健全性に対する投資家の皆様の理解をより深めていただくために、経済価値ベースのリスク量もあわせてお知らせいたします。

1. MCEVの計算結果

(単位：億円)

|          | 2013年3月末 | 2014年3月末 | 増減     |
|----------|----------|----------|--------|
| MCEV     | 10,647   | 12,213   | +1,566 |
| 修正純資産    | 7,708    | 7,221    | ▲487   |
| 保有契約価値   | 2,939    | 4,991    | +2,053 |
| うち、新契約価値 | 416      | 552      | +136   |

(主な増加要因)

2014年3月末のソニー生命のMCEV計算結果(速報)は、新契約の獲得や、死亡率、解約・失効率の前提条件の変更、および金利上昇などにより、前年度末に比べ1,566億円増加し、1兆2,213億円となりました。

## 2. 経済価値ベースのリスク量（税引後）

（単位：億円）

|                       | 2013 年 3 月末 | 2014 年 3 月末 <sup>※2</sup> |
|-----------------------|-------------|---------------------------|
| 保険リスク                 | 6,056       | 6,545                     |
| 市場関連リスク               | 2,899       | 2,400                     |
| うち金利リスク <sup>※1</sup> | 2,342       | 1,809                     |
| オペレーショナルリスク           | 260         | 263                       |
| カウンターパーティーリスク         | 23          | 13                        |
| 分散効果                  | ▲2,625      | ▲2,578                    |
| 経済価値ベースのリスク量          | 6,613       | 6,643                     |

※1 金利リスクは、市場関連リスク内での分散効果考慮前リスク量です。

※2 2013 年のイールドカーブの超長期ゾーンの大幅な変動をうけ、2014 年 3 月末に円金利リスクの計測方法を見直しました。具体的には、全年限の金利を最低 1 % 下落（平行移動）させる従来の方法から、イールドカーブの変動リスクをより精緻にとらえるために、主成分分析を用いる方法（イールドカーブの形状変化を平行移動・傾き・曲率の 3 成分に分解し、成分ごとにイールドカーブにショックを与える方法）に変更しました。

（注）経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク（保険リスク、市場関連リスク等）を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量です。  
経済価値ベースのリスク量の測定においては、1 年 VaR99.5%水準とし、EU ソルベンシー II（QIS 5）の標準モデルを参考にした内部モデルを採用しています。

2014 年 3 月末のソニー生命の経済価値ベースのリスク量は 6,643 億円となり、うち保険リスクは 6,545 億円、市場関連リスクは 2,400 億円となりました。経済価値ベースのリスク量は前年度末に比べ若干増加しましたが、経済価値ベースの自己資本に相当する M C E V はリスク量を上回り、引き続き高い健全性を維持しております。

以上

なお、本計算の妥当性については第三者の検証を受けていないことに十分ご注意ください。第三者の検証を受けた 2014 年 3 月末時点の European Insurance CFO Forum Market Consistent Embedded Value Principles<sup>①</sup>に準拠した M C E V の公表は 2014 年 5 月 26 日を予定しております。

1 Copyright © Stichting CFO Forum Foundation 2008

（お問い合わせ先）

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社

広報・IR 部 電話： (03) 5785-1074 E-mail: [press@sonyfh.co.jp](mailto:press@sonyfh.co.jp)

（ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社のホームページ）

<http://www.sonyfh.co.jp/>